

### 自然保護について

民主・市民クラブ 森田 洋一

問 シビックトラストは、市民による自然保護活動で美観維持、緑化推進、史跡保存などが主な内容である。自治体の役割は、情報提供や街づくり政策への反映といわれる。流山版シビックトラストは、どのように定義することができるか。みどりの基金拡充もその一部と考えるが、財政面の課題解決を含め、どのような取り組みをしているのか。

答 シビックトラストは、イギリスで創設され、その目的は、都市計画の質の向上に寄与、歴史的建造物の保存、田園地帯の保存、保全などであり、住民の自発的で無償のボランティア活動、地域の誇りこそがシビックトラスト運動の精神であるといわれている。日本でもこの考え方のもとに各市民団体が歴史的建造物

### 児童・生徒の安全対策について

流政会 青野 直

問 携帯電話を始め、インターネットの急速な普及に伴って、これらに絡む犯罪等が多発し、児童・生徒が巻き込まれる事件が起きていることは、誠に憂慮すべきことである。教育委員会では、子ども「ネット安全」対策会議をいち早く立ち上げ、3回の会議を開催し、提言をまとめたが、安心・安全の誓とするための方針について問う。

答 子ども「ネット安全」対策会議にかけたことは、教育現場をめぐる新しい大きな問題であり、大人すべてが責任を有する問題と考えているからにはかならない。学校のみならず、すべての市民の方々にご理解いただきたく、4つの提言としてまとめ、教育広報紙「真心」号外にて周知を図った。提言の内容については、議員ご理解のとおりである。

専門家のご指導をいただきながらまとめたが、何よりも強調したいことは議論である。インターネットの活用は、仕事に、そして生活必需品としてますます高まる時代にあつて、人間として大人になるための発達段階にある若い人たちが踏み誤らぬようにすることが大切であると思う。膨大な情報量を持つインターネット

### 向小金・前ヶ崎地域にぐりんバスの新設を

公明党 秋間 高義

問 平成21年3月に運行開始が準備されているぐりんバス新規2路線のうち、1路線が民間で運行されることとなった。そこで、民間での運行が決定した1路線の代わりに、小型バスを利用して南柏駅と東部出張所および東部公民館などの公共施設を結ぶぐりんバス路線の新規開設を検討すべきと考えるがどうか。市当局の見解を問う。

答 ぐりんバスの運行については、本年度は2路線を新規に導入することで準備を進めていたところ、東武バスイースト株式会社



は、はるか私どもの想像を越えた域に達し、特に犯罪に巻き込まれたり、また膨大な時間を費やしていることなど見るにつけ、大人の責務として適切な対処の仕方を育む必要があると考えている。今、インターネット犯罪にとどまらず、生徒指導や学習活動にまで学校、地域の連帯強化を進めている。

### 寄贈物の取り扱いについて

社会民主党 高橋 ミツ子

問 馬のオブジェを流山おおたかの森駅構内に設置した理由を問う。また、マンション業者のオリックス不動産株式会社に台座の寄付を求めたというが、区画整理地区内で営利活動を行う業者に寄付を求めるとは、市民に疑惑を持たせる恐れがあると思うが、利害関係はないのか。さらに、美術品等の寄贈受入手続き等の整備をすべきと思うがどうか。



答 馬のオブジェについては、その高さが約3メートルと非常に大きな造形物であったことから、当初、流山おおたかの森駅東口ロータリーへの設置を計画したが、警察との協議が不調となった。その後、作者から頭部だけを加工して設置するという案が示され、つくばエクスプレスの市内3駅のいずれかの駅構内に設置をさせていただきたいというところで首都圏新都市鉄道株式会社と協議し、オランダ観音や野馬土手など馬にゆかりの深い地区にある流

### 企業誘致戦略について

民主・市民クラブ 藤井 俊行

問 市の発展には、企業誘致が重要であり、マーケティング戦略に基づきターゲットを絞った情報発信が重要である。そこで、進出企業にメリットを伝え決断させる展開方法を問う。また、この2、3年が誘致のチャンスと考えるが、担当課の予算増額や、市長自らも誘致が見込まれる企業へ足を運び、誘致の折衝をすべきではないか。

答 企業誘致を推進して

### 名都借跨線橋の安全対策について

緑の会 田中 美恵子

問 名都借跨線橋は、道幅が狭く、自転車と通行するのは大変危険である。ここを通学する子どもたちにとっては、通いなれた道でも、交通量も多く、ちよつとした不注意からでも事故が起ることがある。また、国道6号線から跨線橋までの歩道が、上げぶた1枚程度の幅しかなく狭い上、跨線橋の自転車の通行帯が国道6号線から向かって右側にしかないため、左側を通行してきた自転車は、跨線橋の手前で車道を横切らなくてはならない。これは、大変危険であるが、改良されていない。事故の怖さを知らない子どもたちに、東部地区の中でも一番危険なこの跨線橋の交通ルールを徹底して指導すべきと思うがどうか。

答 名都借跨線橋は、東部中学校の通学路となっており、跨線橋を利用する通学生徒に対して、歩行者へは階段の利用を、自転車利用者へは通行帯の車両への十分な注意と、自転車通行時の利用について安全指導を行っている。また、小学校の通学路とはなっていないが、小児童に対しては跨線橋の通行における安全指導を実施している。今後も引き続き教育委員会および各学校との連携を図りながら、児童生徒への安全指導を徹底していきたいと考えている。さらに、今回の安全通行に対する議員からの指摘事項についても、現地を確認の上、検討していきたい。